

## ♪新年度はじまりました♪

新しい年号も決まり新たな時代もスタートしますね。「令和」には「Beautiful Harmony=美しい調和」という趣旨があるそうです。美濃病院はこれからも地域の皆様と協働して、つなぐ連携から切らない継続を目指して活動していきます。

今後もより一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 医療介護勉強会を終えて

昨年度 第2回・第3回の「医療介護連携勉強会」をみの健康ホールで開催しました。地域から多くの皆様に参加いただき多職種でそれぞれのテーマについて意見交換をすることができました。今年度も勉強会を通してお互いの関係づくりのきっかけになれば良いと思います。

当日の様子や参加者のご意見は裏面に掲載してあります

## 今月のTopics

### “認定看護師から一言” 皮膚・排泄ケア認定看護師 星屋智子

私は2017年7月に皮膚・排泄ケア認定看護師を取得しました。患者様の創傷（褥瘡を含む）、ストーマ、失禁に伴う皮膚トラブルの予防やトラブルのケアを実施しています。高齢患者様の皮膚は脆弱で、トラブルが起きやすくなっています。そんな皮膚を皆さんと一緒に守っていきたいと思っています。

褥瘡のことや、ストーマのこと、おむつのことなどでお悩みの際は、ぜひ声をかけて下さい。



スキンケアに関する  
ご相談はお任せ下さい！



### ～メンバーが変わり新体制でスタートしました～

3月までMSWとして勤務していた平林・遠藤が退職となり関係者の皆様にはお世話になり、ありがとうございました。4月から辻・清水が加わり新体制で始動しました、どうぞよろしくお願い致します。

### ～4月より外来担当医表が変更になりました～

受診に関する事など気軽にご相談ください（最新担当医表はホームページに掲載）

## 次回 勉強会の お知らせ

次回 2019年度 医療介護連携勉強会（第1回）の予定

テーマ 「リハビリでつなぐ医療と介護」

- ①医療の現場から地域へ ～生活動作の中で行えるリハビリ～
- ②ケアする人・される人、これで楽ちん！ちょっとリハ

開催日：2019年5月31日（金）18:30～

詳しくは後日ご案内いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

## 第2回「医療介護連携勉強会」

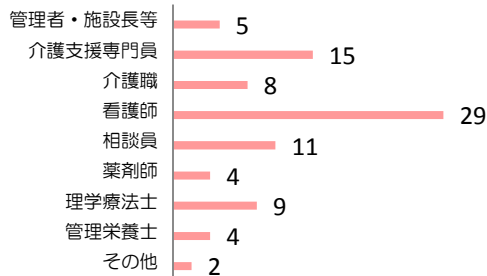
2019年 1月25日(金)

### テーマ：防ごう！誤嚥性肺炎

- ①美濃病院の誤嚥性肺炎防止策（現場で行う嚥下リハビリ・食事介助・口腔ケアについて）
- ②事例で学ぶ、誤嚥性肺炎を繰り返す患者に対する他職種・地域連携とは
- ③当院の嚥下食の紹介

1. 参加者：合計87名（地域から：43名 美濃病院：44名）  
アンケート回収率78%

### 2. 参加者内訳



地域からは24施設、43名の皆さんに参加いただきました。  
参加者が3グループに分かれ、ブースを回りながら多職種で  
活発な意見交換を行うことができました。

### 3. 勉強会についてのご意見

- ①今まで不安だったが一口の適切な介助量が分かって役に立った。実際にとろみを確認することができて分かりやすかった。誤嚥性肺炎の予防に努めたいと思った。
- ②食べられなくなった後も食支援するという言葉が印象的だった。本人と家族への接し方のヒントが分かった。
- ③各食事形態の実物を比較して見ることができ貴重な機会だった。施設により食事の形態や名称が異なるため、地域での統一が必要だと思った。



## 第3回「医療介護連携勉強会」

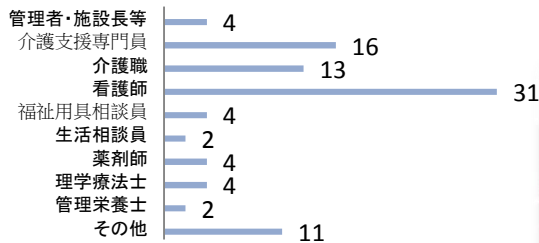
2019年 3月15日(金)

### テーマ：高齢者の脆弱な皮膚を守ろう！

- ①皮膚裂創の予防について
- ②おむつのお話（おむつの選び方、当て方など）

1. 参加者  
合計91名（地域から：59名 院内：32名）  
アンケート回収率87%

### 2. 参加者内訳



地域からは25施設、59名の皆さんに参加いただきました。  
10グループに分かれて「スキンケアについて  
～在宅や施設で困っていること～」について  
意見交換会を行いました。

### 3. 勉強会についてのご意見

- ①保湿剤の量や塗り方のコツがよく分かった。勉強会で学んだ知識をもとに、本人・家族に適切な皮膚ケア、指導を行っていききたい。在宅、デイサービス、訪問看護など地域で関わる人たちが統一した方法でケアしていくことが大切だと思った。
- ②おむつの当て方を工夫することで漏れが減ることが分かった。頻回におむつ交換をすることが良いと思っていたが、交換の回数を減らすことで皮膚トラブルが減ることが勉強になった。

